

- 問1 1932年の五・一五事件で襲撃され、死亡したことで政党政治の終わりを象徴することとなった首相は誰？
- 問2 第二次世界大戦中、都市部の子供たちが農村部などへ避難した制度を、学童の移動という観点から正式に何という？
- 問3 1931年に柳条湖事件をきっかけとして始まり、日本軍が中国東北部を占領した出来事を何という？
- 問4 リットン調査団の報告書により建国が否定され、国際的な承認が得られなかった国を何という？
- 問5 1927年に銀行の経営不安が広まった際、預金者が一斉に預金を引き出そうと銀行に殺到し、混乱が広がった現象を何という？
- 問6 1929年に始まった経済危機において、資本主義諸国が深刻な不況に陥る中、計画経済を実施していたことで影響をほとんど受けなかった出来事を何という？
- 問7 19世紀後半、アメリカ国内の奴隷制をめぐって北軍と南軍が戦った内戦を何という？
- 問8 1941年に日本がアメリカやイギリスなどと戦い、日本が敗戦を迎えるまで続いた戦争を何という？
- 問9 ソ連が社会主義体制のもとで、経済目標を達成するために実施した経済政策を何という？
- 問10 昭和恐慌により、農産物の価格が暴落したことで極度の生活難に陥った人々を指す言葉は何という？
- 問11 1932年、海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺した事件を何といいいますか？
- 問12 太平洋戦争の引き金となった、アメリカが実施した経済制裁を何という？
- 問13 世界恐慌への対策として、自国と植民地の間で貿易を優遇した排他的な経済政策を何という？
- 問14 日本が国際連盟を脱退したのは西暦何年？
- 問15 大正デモクラシー期に普及したが、昭和初期に軍部の台頭により終わりを迎えた、政党中心の政治体制を何という？
- 問16 1922年に成立した、当時の世界初の社会主義国家を何という？
- 問17 1929年、ニューヨークの株価暴落をきっかけに世界規模で発生した深刻な不況を何といいますか？
- 問18 1940年、日本が枢軸国としての体制を固めるためにドイツ、イタリアと結んだ同盟を何という？
- 問19 世界恐慌が発生した後、イギリスやフランスが自国の植民地と結びついて関税を高くし、排他的な経済圏を作ったことを何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 犬養毅	犬養毅は、憲政の常道を歩もうと努めた最後の政党内閣の首相です。1932年の五・一五事件において、海軍の青年将校らによって官邸で襲撃され、死亡しました。彼の死は、それまでの政党内閣による運営が不可能になったことを意味していました。
問2	答え 学童疎開	1944年から本格的に実施され、縁故疎開ができない都市部の小学生たちは、学校単位で寺院や旅館などに集団で生活する「学童疎開」を行いました。
問3	答え 満州事変	1931年の柳条湖事件から始まった満州事変は、関東軍による無断の進軍でした。政府が抑制しようとしても軍の暴走は止まらず、満州全域が日本軍によって制圧されました。翌年には清朝の最後の皇帝である溥儀を元首に立て、「満州国」が建国されました。
問4	答え 満州国	1932年、日本の主導によって設立された国家です。しかし、国際連盟の調査団（リットン調査団）は、これが日本による侵略の産物であるとして承認しませんでした。
問5	答え 取り付け騒ぎ	1927年、大蔵大臣の失言が引き金となり、銀行の経営に対する不信任が高まりました。これによって預金者が銀行に殺到する取り付け騒ぎが全国で発生し、金融システムが麻痺しました。
問6	答え 世界恐慌	この影響で国際貿易が滞り、各国で失業者が急増しました。しかし、当時は社会主義国であったソ連は資本主義経済の枠組みから離れていたため、計画経済によって影響をほとんど受けませんでした。
問7	答え 南北戦争	1861年から始まったこの戦争は、当時のリンカーン大統領による奴隷解放宣言などが大きな転換点となりました。激しい戦いの末、最終的に工業力に勝る北軍が勝利を収めました。
問8	答え 太平洋戦争	1941年12月、日本軍はハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、太平洋戦争が始まりました。日本は東南アジアの資源地域を占領しましたが、圧倒的な工業力を持つアメリカを中心とする連合国軍の反撃に苦戦しました。
問9	答え 五か年計画	1928年から開始されたこの政策は、5年ごとに具体的な生産目標を設定し、鉄鋼、石炭、電力などの重工業を優先的に発展させました。国家がすべての経済活動を管理する「計画経済」の一環であり、これによりソ連は世界的な不況期にも急速な工業化を達成しました。一方で、農業の集団化も強制的に進められたため、多くの農民が苦しむ側面もありました。
問10	答え 農家	生糸価格の暴落により、農家は生産費を下回る価格でしか商品売ることができず、借金を抱える家庭が急増しました。極度の貧困である「欠食児童」が問題化するなど、社会全体に不安が広がりました。
問11	答え 五・一五事件	1932年5月15日、海軍の青年将校らが首相官邸を襲撃し、政党政治を維持していた犬養毅首相を殺害しました。この事件は軍部の独走を象徴する出来事となり、議会を中心とする政治の力が大きく失われました。
問12	答え 対日石油輸出禁止	日本がフランス領インドシナ北部へ進駐したことを受け、アメリカは日本への石油輸出を全面的に禁止しました。石油資源のほとんどを輸入に頼っていた日本にとって、これは軍事活動を維持できなくなるほどの重大な打撃でした。
問13	答え ブロック経済	イギリスやフランスなどの植民地を多く持つ国々は、自国と植民地を関税の壁で囲い込み、その内部で貿易を優遇しました。このグループ以外の国々には高い関税を課すことで、経済圏を保護しました。これをブロック経済と呼びます。
問14	答え 1933	1933年2月、国際連盟総会で報告書が承認されると、日本全権の松岡洋右は反対票を投じ、その場で退場しました。その後、日本政府は正式に国際連盟からの脱退を通告しました。これにより、日本は国際社会から孤立していく道を歩み始めました。
問15	答え 政党内閣	政党内閣とは、衆議院で多くの議席を持つ政党が内閣を組織する仕組みです。原敬内閣に始まり、憲政の常道として定着しましたが、昭和初期の恐慌や汚職事件により政党政治への信頼が揺らぎました。そこに満州事変をきっかけとした軍部の台頭が重なり、政党内閣は機能不全に陥りました。
問16	答え ソ連	ソ連は資本主義とは異なる、生産手段を国が所有する社会主義体制をとりました。特に、国家が生産量や資源配分を決定する「計画経済」を導入しました。これにより、世界恐慌の影響をほとんど受けずに、急速な工業化と軍事力の強化を実現しました。
問17	答え アメリカ	この不況は瞬間に世界中へ広がり、国際的な貿易が滞りました。輸出中心の経済構造であった日本は、主要輸出品であった生糸が暴落したことで、農村を中心に深刻な被害を受け、経済が混乱しました。
問18	答え 日独伊三国同盟	1940年に結ばれたこの同盟は、三カ国の連携を強化することを目的としていました。これにより、日本は欧米諸国との対立をさらに深めることとなりました。
問19	答え ブロック経済圏	イギリスやフランスなどの植民地を多く持つ国々は、本国と植民地を結びつけて排他的な市場を作る「ブロック経済圏」を形成しました。域内では関税を低くして貿易を促進する一方、域外からの輸入品には高い関税をかけて排除することで、経済を維持しようとしていました。